


水星が 現れた!





小早が現れた!



小星と知らない男を付き合わせるな!!とか
小星はこんなに積極的じゃないだろ!!とか
色々言いたいことがある作品になってしまいました

私がゲーマー女子に積極的に責められるものが見たかったんです!!



俺は今、ネットゲ友達の
リトルスターさんの
家に遊びに来ています。

今使ったのは
ガードスライドって
いう名前の技で…





ゲームしてただけな
はずだったのに……

……どうして
こうなった……



確かリトルスターさんは
さっきこう言ってた……

ボク、疲れたから
寝るね？

好きなこと
してさあ、あつよつと！

好きなことって……



少しぐらいなら……？

……でも……



期待してなかった……
といえは嘘ではあるけど

リトルスターさん……
男一人残してこれは
流石に無防備すぎる……

なあ……
なにしてるんだ？

わあ

あ

ぽり

あ

リトルスターさん……!!
なんで…起きて……いつから!?



おっぱい舐められて
起きない子は
いないと思うけど……

あ……完全に
終わった……

勝手に服を脱がして……
……こんなことしてるって
バレたら……もう……

ボクの体を好きにしてっていう
意味じゃなかったんだけどなあ

まあ……

甘えていたのなら

ボクは良いよ



……

ムニフツ



そんなこと言われて
目の前におっぱいが
あったら……

我慢できるわけがないっ！



柔らかくて、
マジユマロみたい



リトルスターさんの
おっぱい……甘くて



興奮……
してるね



幸せだ……

すっごうして
甘えていたい……

ねえ……

キミも……



男の子って
ほんっと

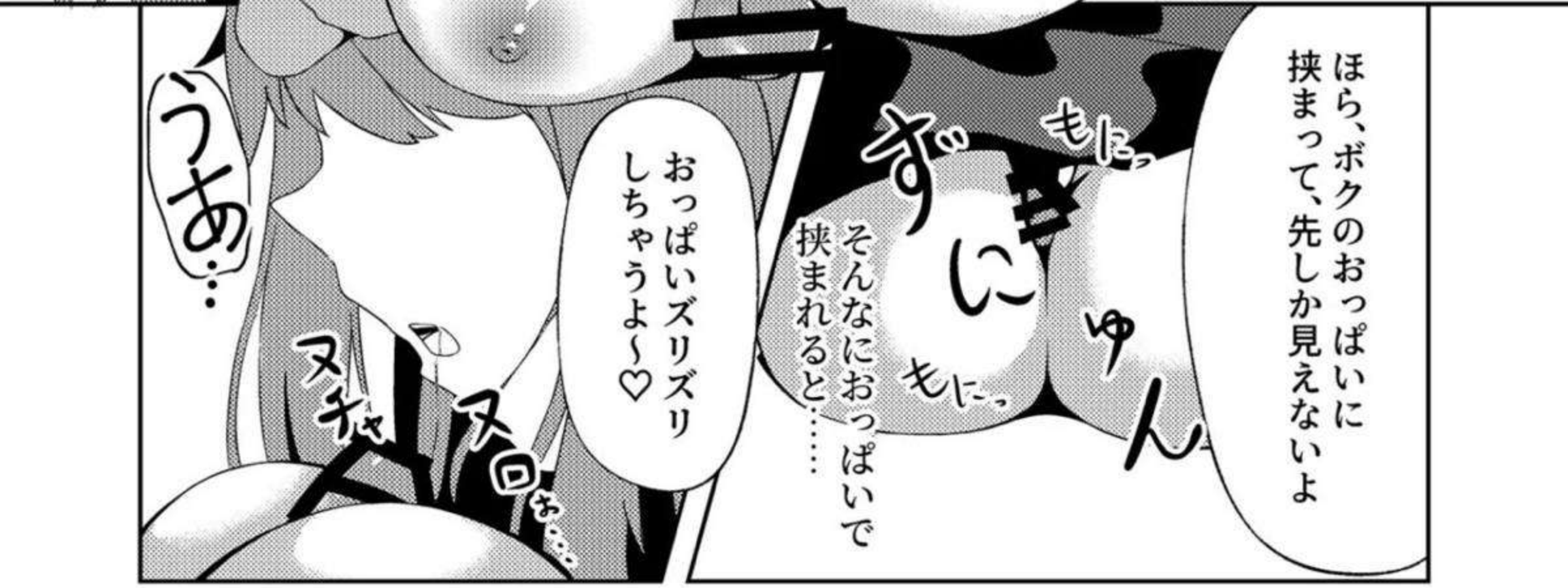
はあ
はっ

にゅん

はあ

おっぱい
好きだよね

おっぱい
好きだよね



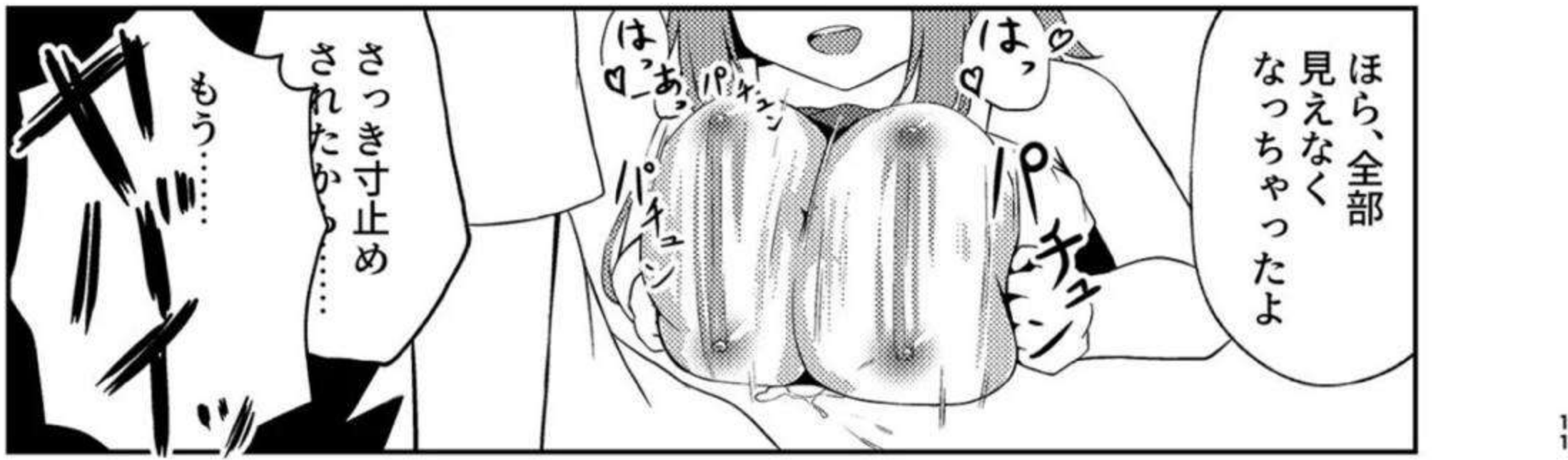
ほら、ボクのおっぱいに
挟まって、先しか見えないよ

そんなにおっぱいで
挟まれると……

おっぱいズリズリ
しちゃうよ♡

はあ

ヌキ
ヌキ



ほら、全部
見えなくなっちゃったよ

さっきの止め
されたら……

もっ……

はっ♡
はっ♡
パキッ
パキッ



リトルスターさん...!!
ごめん...!!

全部顔に...!!

はぁ...♡
んっ♡
はぁ
はぁ

キュ♡
キュ♡

というか...
リトルスターさん...

溜まっていたものが...
リトルスターさんに...

じゅぽ

じゅぽ

くちゅ

くちゅ

くちゅ
くちゅ



膣内が……ふわふわしてるのに
優しく締め付けてくる……

ぬるぬるであたかかくて
抱きしめられてるみたい……

ボクと……
繋がっちゃったねえ

我慢が……!!
抑えられない……
無理だ……!!

リトルスターさん!!

もう俺……
我慢できません!!

びしょびしょ

えっ……?
ちよっ……

動きます!!

目の前のエロさと
耳に響く水音で
脳が溶けそう

さっきまで一緒に
ゲームをしてた
だけの仲なのに……
そんなリトルスターさんが
俺の下手なピストンで……

リトルスターさん……

リトルスターさん……

こんなにも……!!

あっ♡

ん…♡

ほん♡

はま♡

目の前でおっぱいが揺れて……
リトルスターさんが喘いで……
この状況だけで……もう……
はあ♡ はあ♡

こんなに喘いで……!!
感じてくれてる……!!

も……もう……
射精感が
込み上げてきて……

あ♡

あ♡

あ♡ちよ♡

はげ♡あ♡

小星…!!

これじゃ…
膣内に…!!

出る…!!

膣内に
出る…!!

抜かないで…
ボクの膣内に…

射精して…
はあ…

射精して…!!

小星の中につ…!!
むせきにんなかだし
無責任射精…!!

トク

きゅっ♡

ぱちゅ

ぱちゅ

きゅ♡



……やってしまった……

誘われたとはいえ……
勢いで腔内に射精しちゃった……

ゴムもせずに
無責任なか……



求められて
嬉しくなっちゃった……

なんで

なんで小星さんは……

言っちゃった……

他の男にもこうして
いるのかと思ったら
怖くて……



ボクさ、ゲームの時
いつも一人なんだよね



今までは自分を
高められるから
良いと思ってた

でもね

一緒に戦って
勝ったら喜んで

また負けたらっ!!

またボクの
勝ちだね

一緒にクエストをやって
失敗したら悔しがって……

一緒にゲームするのが……

一緒にいるのが楽しくて……

ボクにとって
キミの存在が

キヤン♡

キヤン♡

忘れられない存在に
なってたというか……

ああ……
そっか……

俺が気にしすぎ
だっただけか……



小星さんっ!!

えっ!?何!?

俺……小星さんが
好きだったんです……

小星さんへの気持ち
が抑えられない……

小星さんとのキス……

小星さん……
抑えきれないです

痛いけど
我慢してもらっても
いいですか……?

一回の射精じゃ
収まらない……

また……思いも……
性欲も込み上げてきた

……
ふふ

これでボク達
カレカノってやつかな？

えへへ

彼氏なんかできると
思ってたよ

俺も彼女ができるなんて
思ってたよ……

キミとは両思いで
ほんと良かったよ

ほ

これから長い間
お付き合いよろしくね

あ
あ

あ

というわけで早速
付き合ってもらおうよ

えっ……

朝まで二人で
お楽しみでした

ずい

もいちゃん



あしがき にゃーん

まずは皆様に感謝を申し上げます…！
この本に興味を持ってくださり、そして
このような本を最後まで読んでくださりありがとうございます…

改めて…

初めまして、猫詩と申します！！
今回で初めて参加させていただきました
本当に皆様、ありがとうございます！！

まだまだ書きたりないですが、この辺にしておきたいと思います…
意見や感想などはTwitterのリプライでもDMでも大歓迎です！

それでは、みなさま、またどこかでお会いしましょう！



あしがき
2022.12.30

circle:ねこの路地裏

作者:猫詩

Twitter:Neko_Uta222

連絡先:nekouta222official@gmail.com

出版日:2022/12/30

印刷会社:ホープツーワン様



Presented by Neko no rojiura

そこからにはひたすら
体をむさぼりあった

体の相性を確かめるように
何回も上も下も体を重ねた

お互いに
時間を忘れて
何回も……

何回も……

何回も……

それでも小星さんは
嫌な顔一つせず
俺を受け入れてくれた

